

研究課題 (テーマ)		県内就職率アップのカギは初年次教育にあり！？ -1年教養ゼミでの産・学・官・協働型アクティブラーニングの 学内での広がりを目指して-																																																																																																																																																																																			
研究者	所属学科等	職	氏名																																																																																																																																																																																		
代表者	教養教育センター	主任教授	福原 忠																																																																																																																																																																																		
実施責任者		准教授	清水義彦																																																																																																																																																																																		
研究結果の概要																																																																																																																																																																																					
<p>○遂行内容</p> <p>令和3年度前期・後期の教養ゼミ(清水担当)30コマで実施した。15名のゼミ生が3名×5チームに分かれ、企業との課題解決型キャリア教育講座を展開した。前期は(株)北陸博報堂、コーセル(株)と5週ずつ、後期は(株)能作と15週、協働し企業からのリアルな課題に取り組み、解決策を7分で発表した。特に後期は、右図の通り、4チームに其々社員が加わった「協働チーム」で社長に発表した。学内の地域協働成果発表会ではポスター賞を受賞した。</p> <p>○キャリア形成活動による成果</p> <p>毎年、本講座の成果の有無を検証する目的で、データを取り分析結果を学内の紀要に投稿している。データは、1.ゼミ生の自己の力に対する意識をテキストマイニング、2.質問紙法で1の意識を定量的に測定する。指標は「社会人基礎力」(経済産業省,2006)である。R3年ゼミ生は、テキストマイニングでは顕著な変容が見られたが、右の定量分析では変容は現れず、現在その要因を考察している。次年度の課題である。</p>																																																																																																																																																																																					
<p>表【1年次】「社会人基礎力」への意識変容 前期講座開始時(2021.4.8)と後期講座終了時(2022.1.27)のゼミ生の平均値の差の検定(N=14)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">変容項目</th> <th colspan="2">開始前</th> <th colspan="2">終了時</th> <th colspan="2">対応サンプルの差</th> <th rowspan="2">有意水準</th> <th rowspan="2">効果量</th> </tr> <tr> <th>M</th> <th>SD</th> <th>M</th> <th>SD</th> <th>t</th> <th>df</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="10">■前に進み出す力(アクション)→事前に進み出し、失敗しても振り返り続ける力→</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>主体性(物事に進んで取り組む力)</td> <td>2.14</td> <td>0.95</td> <td>2.00</td> <td>0.78</td> <td>-0.14</td> <td>0.95</td> <td>-0.56</td> <td>13, .503</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>働きかけ力(他人に働きかけ巻き込む力)</td> <td>2.71</td> <td>0.73</td> <td>2.79</td> <td>0.70</td> <td>0.07</td> <td>0.83</td> <td>0.32</td> <td>13, .752</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>実行力(目的を設定し確実に行動する力)</td> <td>2.07</td> <td>0.82</td> <td>2.29</td> <td>0.61</td> <td>0.21</td> <td>0.70</td> <td>1.15</td> <td>13, .272</td> <td>0.25</td> </tr> <tr> <td colspan="10">■考え抜く力(シンキング)→疑問を持ち、考え抜く力→</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>課題発見力(現状を分析し目的や課題を明らかにする力)</td> <td>2.00</td> <td>0.55</td> <td>2.29</td> <td>0.83</td> <td>0.29</td> <td>0.91</td> <td>1.17</td> <td>13, .263</td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>計画力(課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力)</td> <td>2.79</td> <td>0.70</td> <td>2.86</td> <td>0.52</td> <td>0.07</td> <td>0.73</td> <td>0.37</td> <td>13, .720</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>創造力(新しい価値を生み出す力)</td> <td>2.86</td> <td>0.77</td> <td>2.93</td> <td>1.00</td> <td>0.07</td> <td>1.07</td> <td>0.25</td> <td>13, .807</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td colspan="10">■チームで働く力(チームワーク)→様々な人々とともに、目標に向けて努力する力→</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>発信力(自分の意見をわかりやすく伝える力)</td> <td>2.71</td> <td>0.47</td> <td>2.79</td> <td>0.70</td> <td>0.07</td> <td>0.83</td> <td>0.32</td> <td>13, .752</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>傾聴力(相手の意見を丁寧に聴く力)</td> <td>2.50</td> <td>0.65</td> <td>2.50</td> <td>0.52</td> <td>0.00</td> <td>0.88</td> <td>0.00</td> <td>13, 1.000</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>柔軟性(意見の違いや立場の違いを理解する力)</td> <td>2.21</td> <td>0.58</td> <td>2.57</td> <td>0.51</td> <td>0.36</td> <td>0.74</td> <td>1.79</td> <td>13, .096*</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>#</td> <td>状況把握力(自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力)</td> <td>2.15</td> <td>0.55</td> <td>2.43</td> <td>0.65</td> <td>0.29</td> <td>0.83</td> <td>1.30</td> <td>13, .210</td> <td>0.48</td> </tr> <tr> <td>#</td> <td>規律性(社会のルールや人との約束を守る力)</td> <td>2.38</td> <td>0.77</td> <td>2.64</td> <td>0.50</td> <td>0.29</td> <td>0.47</td> <td>2.28</td> <td>13, .040*</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>#</td> <td>ストレスコントロール力(ストレスの発生源に対応する力)</td> <td>2.93</td> <td>0.73</td> <td>2.84</td> <td>0.66</td> <td>-0.21</td> <td>0.80</td> <td>-1.00</td> <td>13, .326</td> <td>0.31</td> </tr> </tbody> </table> <p>***p<0.001 **p<0.01 *p<0.05 #p<0.1</p>				No.	変容項目	開始前		終了時		対応サンプルの差		有意水準	効果量	M	SD	M	SD	t	df	■前に進み出す力(アクション)→事前に進み出し、失敗しても振り返り続ける力→										1	主体性(物事に進んで取り組む力)	2.14	0.95	2.00	0.78	-0.14	0.95	-0.56	13, .503	0.16	2	働きかけ力(他人に働きかけ巻き込む力)	2.71	0.73	2.79	0.70	0.07	0.83	0.32	13, .752	0.10	3	実行力(目的を設定し確実に行動する力)	2.07	0.82	2.29	0.61	0.21	0.70	1.15	13, .272	0.25	■考え抜く力(シンキング)→疑問を持ち、考え抜く力→										4	課題発見力(現状を分析し目的や課題を明らかにする力)	2.00	0.55	2.29	0.83	0.29	0.91	1.17	13, .263	0.41	5	計画力(課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力)	2.79	0.70	2.86	0.52	0.07	0.73	0.37	13, .720	0.11	6	創造力(新しい価値を生み出す力)	2.86	0.77	2.93	1.00	0.07	1.07	0.25	13, .807	0.08	■チームで働く力(チームワーク)→様々な人々とともに、目標に向けて努力する力→										7	発信力(自分の意見をわかりやすく伝える力)	2.71	0.47	2.79	0.70	0.07	0.83	0.32	13, .752	0.12	8	傾聴力(相手の意見を丁寧に聴く力)	2.50	0.65	2.50	0.52	0.00	0.88	0.00	13, 1.000	0.00	9	柔軟性(意見の違いや立場の違いを理解する力)	2.21	0.58	2.57	0.51	0.36	0.74	1.79	13, .096*	0.65	#	状況把握力(自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力)	2.15	0.55	2.43	0.65	0.29	0.83	1.30	13, .210	0.48	#	規律性(社会のルールや人との約束を守る力)	2.38	0.77	2.64	0.50	0.29	0.47	2.28	13, .040*	0.45	#	ストレスコントロール力(ストレスの発生源に対応する力)	2.93	0.73	2.84	0.66	-0.21	0.80	-1.00	13, .326	0.31
No.	変容項目	開始前				終了時		対応サンプルの差		有意水準	効果量																																																																																																																																																																										
		M	SD	M	SD	t	df																																																																																																																																																																														
■前に進み出す力(アクション)→事前に進み出し、失敗しても振り返り続ける力→																																																																																																																																																																																					
1	主体性(物事に進んで取り組む力)	2.14	0.95	2.00	0.78	-0.14	0.95	-0.56	13, .503	0.16																																																																																																																																																																											
2	働きかけ力(他人に働きかけ巻き込む力)	2.71	0.73	2.79	0.70	0.07	0.83	0.32	13, .752	0.10																																																																																																																																																																											
3	実行力(目的を設定し確実に行動する力)	2.07	0.82	2.29	0.61	0.21	0.70	1.15	13, .272	0.25																																																																																																																																																																											
■考え抜く力(シンキング)→疑問を持ち、考え抜く力→																																																																																																																																																																																					
4	課題発見力(現状を分析し目的や課題を明らかにする力)	2.00	0.55	2.29	0.83	0.29	0.91	1.17	13, .263	0.41																																																																																																																																																																											
5	計画力(課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力)	2.79	0.70	2.86	0.52	0.07	0.73	0.37	13, .720	0.11																																																																																																																																																																											
6	創造力(新しい価値を生み出す力)	2.86	0.77	2.93	1.00	0.07	1.07	0.25	13, .807	0.08																																																																																																																																																																											
■チームで働く力(チームワーク)→様々な人々とともに、目標に向けて努力する力→																																																																																																																																																																																					
7	発信力(自分の意見をわかりやすく伝える力)	2.71	0.47	2.79	0.70	0.07	0.83	0.32	13, .752	0.12																																																																																																																																																																											
8	傾聴力(相手の意見を丁寧に聴く力)	2.50	0.65	2.50	0.52	0.00	0.88	0.00	13, 1.000	0.00																																																																																																																																																																											
9	柔軟性(意見の違いや立場の違いを理解する力)	2.21	0.58	2.57	0.51	0.36	0.74	1.79	13, .096*	0.65																																																																																																																																																																											
#	状況把握力(自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力)	2.15	0.55	2.43	0.65	0.29	0.83	1.30	13, .210	0.48																																																																																																																																																																											
#	規律性(社会のルールや人との約束を守る力)	2.38	0.77	2.64	0.50	0.29	0.47	2.28	13, .040*	0.45																																																																																																																																																																											
#	ストレスコントロール力(ストレスの発生源に対応する力)	2.93	0.73	2.84	0.66	-0.21	0.80	-1.00	13, .326	0.31																																																																																																																																																																											
今後の展開																																																																																																																																																																																					
<p>大学生活の「入口」である1年前期での学生のマインドセットが、4年後の卒業という「出口」での自己実現の度合いに大きく影響を与えることを、卒業直前の学生(2018年度1年時清水ゼミ)インタビューで定量的に明らかにした。詳細は2022年3月発刊の第32巻のpp22-29に掲載されている。本事業は、教養ゼミで1.学生が企業人との協働し、4年後に出る社会で求められる能力の高さを体験から知ること、2.在学中に主体的に課題解決するマインド「工学心」を身に付け自己実現に向かう学生の育成、を狙っている。本事業がキャリア支援プログラムの1つとして学内の恒常的な位置づけとなるよう継続したい。学内での横展開の可能性を引き続き模索する。</p>																																																																																																																																																																																					